資料２－１

温　暖　化　対　策　計　画　の　体　系

国

地球温暖化対策計画

2016 年 5 月閣議決定

日本の温室効果ガス削減目標　2030 年度までに　２６％削減（2013 年度比・中期目標）
2050 年度までに　８０％削減（2013 年度比）

埼玉県

ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション 2050

2009 年 3 月策定
2015 年 3 月改訂

埼玉県域の温室効果ガス削減目標　2020 年度までに　２１％削減（2005 年度比・2009 年度～2020 年度計画）
次期目標環境部検討中　（2013 年度比・2021 年度～2030 年（又は 2025 年度計画）

大規模事業場の排出量削減対策　➡　「埼玉県地球温暖化対策推進条例」でエネルギー起源CO_2削減を義務付け
目標設定型排出量取引制度
第１計画期間（2011 年度～2014 年度）　６％削減
第２計画期間（2015 年度～2019 年度）　１３％削減
第３計画期間（2020 年度～2024 年度）　２０％削減（予定）

埼玉県庁温暖化対策率先実行プラン

2009 年 3 月策定
2015 年 3 月改訂

埼玉県庁の温室効果ガス削減目標　2014 年度までに　１８％削減（2005 年度比・2011 年度～2014 年度）
※下水道局が、県庁排出量の約 60%を占有　2020 年度までに　２３％削減（2005 年度比・2015 年度～2020 年度）

下水道局

流域下水道地球温暖化対策実行計画

2012 年 3 月策定
2015 年 3 月改訂

下水道局の温室効果ガス削減目標　2014 年度までに　２１％削減（2005 年度比・2011 年度～2014 年度）
2020 年度までに　２６％削減（2005 年度比・2015 年度～2020 年度）

目標設定型排出量取引制度
- 荒川水循環センター
- 元荒川水循環センター
- 新河岸川水循環センター
- 中川水循環センター
- 古利根川水循環センター
- 富士見中継ポンプ場（第２計画期間から）